



阿蘇市文化協会

会長 小嶋 維 男



第17号

阿蘇市文化協会  
広報委員会

(印刷所)  
つるばやし印刷

インタビュー

# 十周年を迎え 次世代へ 文化の継承を

阿蘇市文化協会がスタートし、早や十年がたとうとしています。記念誌は別途作成予定ですが、今号では小嶋会長にインタビューを行い、皆さんに文化活動への想いを語っていただきました。

(聞き手 伊東)

平成二十六年度の活動で、特に力点を置いている活動はなんでしょうか

平成十七年の新市発足と同時に旧町村の文化協会も合併し、十年目を迎えました。これまでそれぞれの地域に伝わる伝統文化を絶やすことなく継承し、守り育んで来られた先人の足跡をしっかりとした記録として残り、次世代市民の皆様へ受け継いでいただくための十周年記念誌の発行に尽力したいと思いますが、如何せん、昨年の一般会員研修会(博多座観劇会)の参加者が多くて予算オーバーしてしまい十分な予算が組めません。そこで、記念誌発行のための財源を広く市民の皆様

に「広告協賛・寄付協賛」の賛同を呼びかけ、十周年記念誌発行を実現するのが今年度力点を置いているところですね。

市民や会員に、今望むことや訴えたいことは

阿蘇市をとり巻く自然環境の素晴らしさは多くの人の認める場所ですね。これに加えて「教育・文化・医療・福祉」の底上げ充実が出来れば、阿蘇に住みたい!と思う人は多いと思います。文化協会はその一翼を担っているわけで、会長在任中の三年間、機会ある度に県の会議や他市町村に研修にも行かせていただきましたが、そこには色々なやり方で自分たちの文化を楽しんでおられる。皆さんも夫々が自分の枠に拘らず楽しい文化的な生活を営んでほしいですね。

今後の文化協会の課題は

会員数の減少、特に若い人の入会を促すこと。そのためには部門分野の組織力を高め魅力ある文化協会にすることと会員

であるが故のメリットをもっと設ける必要があると思います。

会長として文化協会に対する想いは

これからも停滞することなく充実発展して欲しいと思います。そのためには、分野、部門は違ってもお互いがお互いを認め合うことで、自身を高めていってほしいです。

今年の文化祭に対する想いは

災害で中止などあってほしくない! これを一番に思います。昨年は阿蘇中央高校の書道部の生徒さんによる「書吟」、これが多くの市民の皆さんに感動をくれましたね。今年も若人の参加で元気の出る企画をしたいですね。勿論会員の皆さんのお一人お一人が「やった!」と達成感を実感できる運営も必要でしょう。





# 「文化の扉」を拓き 人

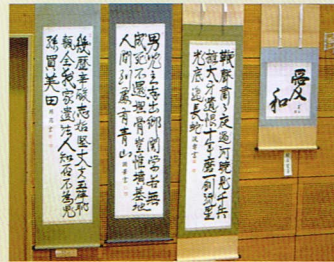
## 美術

絵画 絵手紙 写真



## 文芸

書道 短歌 俳句



## 手芸

パッチワーク 着物リフォーム  
きりえ 押し花 木目込・押絵



## 華道



## 工芸

とうきび人形 染色  
木彫り彫刻 革工芸 竹細工  
左官アート 伝承あそび



## 学校団体



社協 春りんどう  
デイセンター なみの  
阿蘇くんわの里  
阿蘇みやま荘  
デイサービス草泊  
たちばな園  
阿蘇市立小・中学校



# 生を楽しみ そして絆を

## 踊・舞

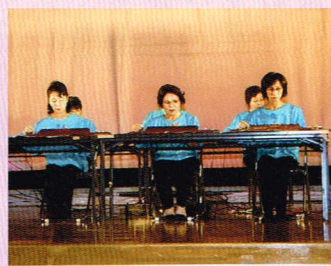


日舞  
社交ダンス  
フラダンス  
よさこい

阿蘇市文化協会も  
結成し、早や十年を  
迎えようとしています。  
阿蘇市で暮らす一人  
ひとりが、この地で  
暮らす喜びや楽しさ  
を感じながら、地域  
での絆を強め生活す  
る環境を整えたい。  
そういう想いで活動  
に取り組んでいます。  
今、多くの人たち  
が親しんでいる内容を  
紹介します。自分の  
人生を楽しむために、  
一度どれかを覗いてみ  
ませんか？  
みなさんをお待ち  
しています。

## 吟・弾・打

詩吟 三味線  
琴・尺八 大正琴 太鼓



## 伝統



神楽  
田歌・宮歌

## 茶道



## 歌・奏



コーラス  
ギター・ピアノ  
バンド  
オカリナ



## 表演



太極拳  
大極柔力球  
花架拳  
銭太鼓



### 活動報告 役員研修の実施



今年の役員研修は6月27～28日の2日間、小嶋会長を始め15名の参加により、人吉文化協会との交流と、人吉・球磨地方の視察を行いました。

人吉文化協会との交流は、人吉文化協会より山本会長以下7名の役員が出席され、約2時間活動内容や財政基盤、さらに今後の課題などについて活発な意見交換が行われました。

また、地域視察では産業の味噌・醤油や焼酎の製造会社訪問、川辺川ダムの建設予定地だった所などを訪問し、貴重な経験をすることができました。

今後の阿蘇市文化協会の活動に活かしていきたいと思ひます。

### 活動報告 文化講演会の開催



4月25日、80名の参加を得て「文化講演会」を開催しました。

講師は世界農業遺産の登録に先頭に立って尽力された、宮本けんしん氏（イタリアンレストラン・オーナー）をお招きしました。

講演内容の要旨は、世界農業遺産（GIAHS）の登録は、自分の足で探すことを基本にして取り組みました。

登録の決め手は、阿蘇の草原を人の手により管理・維持していることが、世界の中でも阿蘇だけであることでした。

第2に阿蘇は、観光資源で総合力があること。豊かな「食」は豊かな「農」があればこそであり、「農・商・工」の連携が重要。

今後は、皆さんを始め地元の人たちが地元の農産物を大事にして「食」しながら阿蘇を育てていくことが重要であると思ひます。

この度縁あって、事務局で当文化協会のホームページ管理を担当することになりました。秋丸です。

阿蘇に移住して約二年、これまでの経験を活かし、「文化協会ホームページを常に最新状態に・・・」を目標に、協会活動に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

秋丸 憲和



平成二十六年度より、ホームページ（HP）担当として事務局に加わりました新事務局員を紹介致します。今後のみなさんのバックアップをお願いします。

### 文化活動への総ての お問い合わせ先

お知らせしている2～3面の文化活動に関するお問い合わせは、下記までお願いします。お気軽にお問い合わせください。

文化協会事務局長 下村勝志  
電話番号 0967-22-2223

観月茶会風景



### 平成26年度 主催行事・協賛行事日程

9月6日  
観月茶会 農村環境改善センター

9月17日  
一般研修(歌舞伎) 熊本県立劇場

11月2・3日  
第9回文化祭 阿蘇市体育館